

| | | | |
|-----------------|------------------------------------|------|-----|
| 行政評価シート（事務事業評価） | | 評価年度 | 3年度 |
| 事業名 | 地区活動推進事業費 | 担当課 | 総務課 |
| 事業内容(簡潔に) | 自治会組織との連携強化を図るとともに、自治会組織への活動支援を行う。 | | |

1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

| | | | |
|---------------|------|-----------------------|--|
| 第7次総合計画での目的体系 | 基本方向 | 市民が主役の持続可能なまちづくり | |
| | 政策 | 市民の力、地域の力が活きる協働のまちづくり | |
| | 施策 | 市民等との協働の推進 | |
| 関連する個別計画等 | | 根拠条例等 | 特別職の職員で非常勤のものの報酬条則 市地区長設置規則 市地区運営交付金交付要綱 |

2 計画(PLAN):事務事業の概要

| | |
|-------|--|
| 事業の目的 | <p>地域住民と行政を結ぶ基礎的組織として、多様な行政サービスを協働で担う自治会組織は、地域活動の核としての存在意義は大きい。しかしながら加入者の減少や自治会活動への関心が薄らいでいるなどの課題も生じている。将来にわたり住みやすい地域づくりを推進するためにも、持続可能な自治会組織のあり方や活動策などを研究していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自治会の主体的な活動によるまちづくりの推進 広報及び各種連絡事項の周知（回覧による各種事業及び行事等に対する協力要請など） 市政に対する要望や意見の集約 |
| 事業の手段 | <ul style="list-style-type: none"> ◇地区長報酬金 定額 90,000円×99地区、世帯割加算 51～100世帯 5,000円、101世帯以上 10,000円 ◇地区運営交付金 《地区活動交付金》地区割：101世帯以上 4千円、100世帯以下 2千円、世帯割：200円/1世帯 《文書配布交付金》世帯割：530円/1世帯、 《道水路維持管理交付金、環境衛生交付金》地区割：各10千円 ◇地区長連合会へ運営交付金の交付 250千円（視察研修実施年：650千円） <ul style="list-style-type: none"> 総会（年1回）役員会（年5回程度）の開催 視察研修会の実施（隔年 次回R4） |
| 事業の対象 | 市内各自治会及び市民（主に行政との窓口となる地区長） |

3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

| | | 30年度 | 元年度 | 2年度 |
|-----------|--|--------|--------|--------|
| A | 事業費 (千円) | 19,680 | 19,094 | 18,864 |
| 財源内訳 | 国・県支出金 | 444 | 448 | 445 |
| | その他(使用料・借入金ほか) | | | |
| | 一般財源 | 19,236 | 18,646 | 18,419 |
| B | 担当職員数(職員E) (人) | 0.6 | 0.6 | 0.6 |
| C | 人件費(平均人件費×E) (千円) | 4,118 | 4,029 | 3,945 |
| D | 総事業費(A+C) (千円) | 23,798 | 23,123 | 22,809 |
| 主な事業費用の説明 | (歳出) 地区長報酬、地区運営交付金(各地区活動費等)、地区長連合会運営交付金 (歳入) やまなし県政だより「ふれあい」特集号配布業務委託 | | | |

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した30年度(6,862千円)、元年度(6,715千円)、2年度(6,575千円)を使用しています。

4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

| | 指標名 | 指標の算出方法 | 実績値 | | |
|---------------|---|--|-------|-------|-------|
| | | | 30年度 | 元年度 | 2年度 |
| 活動指標 | 1 地区役員報酬 | 年間支払額(千円) 定額：90,000円×99地区 世帯割：(加算) 51～100→5,000円 101以上→10,000円 | 9,545 | 9,527 | 9,440 |
| | 2 地区運営費 | 交付金交付額(千円) | 9,240 | 9,230 | 9,188 |
| 妥当性 | <input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない | | | | |
| 上記活動指標と妥当性の説明 | 1 | 地域の様々な事業の取りまとめ役に加え、行政からの依頼事項や地域住民への情報伝達等、数多くの職務を担っている。 | | | |
| | 2 | 地域まちづくりの担い手である自治会の円滑な運営と更なる活性化に向けて、交付金を支給し、環境整備、文化スポーツ振興、学習会など自主的な幅広い地域活動と運営を支援している。 | | | |

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

| | 指標名 | 指標の算出方法 | 実績値 | | | |
|-----------------------------|------------------|---|-------|--------|--------|--------|
| | | | 30年度 | 元年度 | 2年度 | |
| 成果指標 もしくは まちづくり 指標 | 1 | 世帯数 (A) | (世帯) | 12,722 | 12,669 | 12,652 |
| | 2 | 自治会加入世帯数 (B) | (世帯) | 9,026 | 8,892 | 8,798 |
| | | ※参考: 組扱数 | (世帯) | 462 | 480 | 486 |
| 3 | 自治会加入率 (B) / (A) | 自治会加入世帯/全世帯数(%) | 70.95 | 70.19 | 69.54 | |
| 成果 | | <input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない | | | | |
| 上記指標の妥当性と 成果の内容説明 | 1 | 少子・高齢化や価値観の多様化といった社会情勢の変化により、加入世帯数は減少傾向にある。 自治会は任意団体であるため、加入を強制することはできないが、新たに自治会加入促進ハンドブックを作成し全ての地区長に配付するとともに、新規転入者等へのチラシの配付を行い、加入世帯の増加に努めている。 | | | | |
| | 2 | | | | | |
| | 3 | | | | | |

| | |
|----------|--|
| 事務事業総合評価 | <input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成 |
|----------|--|

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

| | | | | | |
|----------|---|--|--------|--|--|
| 今後の事業展開 | <input type="checkbox"/> 拡大 (コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 (事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善 (内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小 (規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止 (廃止の検討が必要) | | | | |
| 事務事業の改善案 | 改善の概要・方向性 (いつまでに、どういう形で具体化するのか) | | | | |
| | 令和3年度の改善計画 (今後の事業展開説明) 人口減少・高齢化に加え、世帯構成やライフスタイルの多様化、SNSの普及等の様々な条件により、近所で助け合う機会などが減少し、自治会の組織力低下や個人負担の増加による担い手不足など、自治会活動の維持・継続が困難な状況が生じている。 このような状況下において、自治会における負担となる業務(文書配布や報告事項等の市からの依頼事項)の精査、自治会役員に出席を求める会議や自治会の実状に合わせた役割の見直し等を行う必要がある。 今年度は、見直しの必要性や男女共同参画推進委員会からの提言を踏まえ、「自治会改革検討委員会」を設置しこれらの問題について検討する。 | | | | |
| 過去の改善経過 | 改善の経過 | 令和元年度 ・自治会ハンドブックの内容を見直し改訂版を作成 ・自治会ハンドブックを各地区区長及び各組長に配布し、自治会運営に役立てるよう支援 ・高河原地区の解散により地区数が100→99となった 令和2年度 ・自治会への加入促進を目的とした自治会加入促進ハンドブックを作成 ・新規転入者に向けた自治会加入促進のチラシを作成し、市民生活課窓口や市内不動産関係業者に依頼しチラシを配布 | | | |
| | 直近の評価経過 | 内部評価 | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 拡大 — <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 | |
| | | 外部評価 | 平成30年度 | <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善 <input type="checkbox"/> 全部改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 | |
| 改善結果 | 改善案 | 防災・減災の取組の為に地区活動は重要であるため、入会してもらう方法を検討し、自治会加入率を高めていく。 | | | |
| 課長所見 | 地域コミュニティの根幹をなす自治会活動の支援は必要であるが、弱体化させないための方策が必要である。 | | | | |